

“つながろう”人と地域とくにうみの里

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

第5号

平成31年2月



イラスト：Aiko Yuba

くにうみ

初詣



topics

- 下加茂町内会紹介
- 全国社会福祉事業団大会報告
- 寺子屋くにうみ
- ノーリフティングケアの取り組み②
- 11月から1月のイベント

平成31年 元旦 厳島神社にて

特別養護老人ホーム **くにうみの里**

〒656-0013 洲本市下加茂1丁目6-6 TEL 0799-22-3344 FAX 0799-22-1188
メール info_kuniuminosato@hwc.or.jp ホームページ <http://www.hwc.or.jp/kuniumi/>

新年のごあいさつ

課長(地域支援担当) 生田修一



明けましておめでとうござ
います。

くにうみの里は、お陰様を
持ちまして昨年11月に無事開
設2周年を迎えることができ
ました。これも皆様のご支援があったからこ
そと深く感謝しています。

これからも、ご利用者やご家族、地域の
方々の安全・安心な交流拠点となるべく、
様々な取り組みを継続していきますので、変わ
らぬご支援をよろしく願います。

さて、なぜ明けまして「おめでとう」と言
うのかご存じでしょうか。昔は数え年で年齢
を表していました。生まれた年を「1歳」と
し、暦年が変わるごとに1年ずつ年を取る。
つまり元旦が誕生日で、誰もが揃って1歳年
をとるといふ数え方です。くにうみの里で例
えると、数え年では4歳になります。年をと
ることは、その1年を大禍なく過ごせたとい
う証で、無事に過ごせて「めでたい」とお祝
いすることとされています。

しかし、誰でもいつでも、大きな病気や怪
我、思わぬ災害に見舞われるなど、もしもの
ことが起こる可能性があります。そのもしもの
ときのために、自分が望む医療やケアにつ
いて前もって考え、家族や親しい人と繰り返し返
し話し合い、共有する「人生会議」につい
て、厚生労働省が昨年11月に紹介していま
す。皆様も、信頼できる人たちとたくさん話
をし、この1年を豊かに歩んでいく「人生会
議」してみませんか？

くにうみの里は下加茂町内会に入っています

下加茂町内会紹介

下加茂町内会では、地域における主な行事や出来事について、住民が共有しあえるように、2年前から毎月1回「下加茂だより」を写真付きで発行しています。また、くにうみの里と地域住民との交流が積極的に行われるように町内会としても積極的に後押ししています。(下加茂町内会長 原田守)



全国社会福祉事業団大会報告

大分県

昨年10月、大分県で開催された第52回全国社会福祉事業団大会、第1分科会「社会福祉事業団の新たな挑戦!」において、旧県立淡路病院跡地に整備予定の高齢者や障害者、子ども達が集い、行き交い、支え合い、共生(つながり)が実感できる「くにうみヴィレッジ(仮称)」の構想を発表しました。



また、その先行施設として「つながろう」人と地域とく「くにうみの里」をキャッチフレーズに、ご利用者と地域の人々との交流を展開してきた特別養護老人ホーム「くにうみの里」の開設から2年間の取り組みを発表しました。



人々との交流を展開してきた特別養護老人ホーム「くにうみの里」の開設から2年間の取り組みを発表しました。

寺子屋くにうみ ピアノ教室

くにうみの里では、毎月2回ピアノ講師の木村典子先生にお越しいただき、3名のご利用者が個人レッスンを受けています。子どもの頃にピアノを習っていたご利用者、くにうみの里に入所してからピアノに触れたご利用者など、レッスンに参加するまでの過程は様々ですが、ご自分のペースで練習を進め、「次はどんな曲を弾くんや」と新しい曲への意欲も十分。

10月31日には、ミニ発表会を開催しました。他のご利用者や職員の前で練習の成果を披露!!新たな挑戦、3人での連弾も。緊張感に包まれた空間でしたが、演奏が終わった後のご利用者の表情は達成感に満ちていました。今は次の舞台へ向けて、新しい曲に挑戦中です。



ノーリフティングケアの取組み②

くにうみの里では、ご利用者・職員双方ともに負担が少ない安全・安心なケアが提供できるよう「持ち上げない」「抱え上げない」「引きずらない」ノーリフティングケアに取り組んでいます。

技術面だけではなく、介護スペースを十分にとることや、リフトなどの福祉用具をそろえるなど、職員も無理をしない環境面での取組みもおこないます。「職員の手による介護の方が温かみがある」との考えがありますが、場合によってリフトを使った方が、ご利用者にとっては大きくしっかりと支えられているので、身体が楽で安心です。介護スペースの確保や用具の利用などに対してご理解のほどよろしくをお願いします。



♪ 11月から1月のイベント ♪

くにうみ美術館



11月 増田薫「失う前に」絵画展
台所の魔法使いakikoヒンメリ作品展



12月 須田典尚ボタニカルアート展
後谷和子手編み教室作品展



1月 全日写連淡路支部展

くにうみ音楽会



11月28日 7丁目フォーク村のライブ



12月19日 おまっちゃカルテットクリスマスコンサート



12月13日 下加茂ふれあいの集いカレンダー作り

その他のイベント



11月13日 原昌希(工房 山ノ音光)
型染めワークショップ



11月24日 台所の魔法使いakiko
はじめてのヒンメリ作り



12月18日 もちつき大会

出前手話講座



11月29日 平成30年度兵庫県手話普及啓発事業として、公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会様から、ろう講師の嘉田協会理事さんと、大川協会認定手話通訳者さんによる、「はじめての手話」出前手話講座を開催いただきました。

聴覚障害がある方の日常生活についての紹介や、コミュニケーションのしかた、手話による挨拶などなど…
同じ手話でも、「好き」と「大好き」の表現のしかた、麺を食べる表現でも、「うどん」「そうめん」「ラーメン」「そば」の違い、手話ってとっても感情豊かなコミュニケーションです。「なるほど〜!」がたくさんあった講座でした。

看護実践報告会 and 夢を叶えるプロジェクト and 職員研究・実践発表大会



12月4日 看護師の連絡会にて「看護実践報告会」を行い、看取り介護について、発表しました。



12月6日 「夢を叶えるプロジェクト」の発表会の時のものです。ご利用者の自己実現に向けての取組みを発表しました。



12月14日 「職員研究・実践発表大会」において、くにうみの里からは「ノーリフティングケアへの取組み」を発表しました。

くにうみの里では様々な取組みを行っており、その一部をご紹介します。職員頑張ってます。(いずれも兵庫県社会福祉事業団主催の発表会)

手作り昼食 すき焼き 大好評!

「すき焼きが食べたい」とご利用者の一言から、ユニットで昼食作りを実施しました。

いつものリビングではなく交流スペースでのお昼ごはんです。

お肉の香ばしい匂いとすき焼きの甘辛いタレの匂い、大勢で囲むお鍋料理はサイコー!!

いつもより食もすすみ「美味しかった」「またしたいなあ〜」「次は焼きそば食べたい」との声が聞こえてきました。できたてのお鍋で、身体も心もほかほかです。



職員紹介 事務所



こんにちは、事務員の田原と高丸です。

私たちは、くにうみの里に来訪された方のご案内やご利用者に関する事務、物品の調達など、総務課や支援課の業務を担当しています。皆さまとは、事務所の受付でお会いすることが多いと思います。

専門的なことなど分からないことも多々ありますが、皆さまのお役に少しでも立てるよう、また業務が円滑に進むよう、今後とも頑張ってまいりますので、よろしくお願いします。

新年あけましておめでとうござい
ます。今年も亥年になります。ま
つわの言葉として「猪突猛進」が
あります。亥の干支生まれの方は
何れも言われた言葉だとは思いま
す。けれどもイノシシは意外と機
敏で柔軟性のある動きをします。
その動きは予想外にしゃやかと
す。さて、皆さんにとつて今年
はどんな年になりますでしょうか。

編集後記

おんせんと うまいもんで おもてなし

写真の料理は、かにおすすめとなります

浜坂温泉保養荘

1泊2食(税込) **¥18,070**~

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
TEL(0796)82-3645
<http://www.hamasaka-ni.com/>

くにうみの里 facebook

ぜひ、「いいね!」を押してください!

<https://www.facebook.com/kuniuinosato/>